

令和5年度  
定時総会議案書

日時：令和5年5月31日（水）午後1時30分より

場所：猪名川町社会福祉会館 大ホール

公益社団法人 猪名川町シルバー人材センター



# 総会次第

- 1 開会
- 2 理事長あいさつ
- 3 表彰状贈呈 1 頁
- 4 来賓祝辞
- 5 議長選出
- 6 議事録署名人選出
- 7 報告及び議事
  - (1) 報告第1号 令和4年度 事業報告について 2 頁
  - (2) 報告第2号 令和5年度 事業計画について 1 3 頁
  - (3) 報告第3号 令和5年度 収支予算について 1 9 頁
  - (4) 報告第4号 資金調達及び設備投資の見込みについて 2 3 頁
  - (5) 報告第5号 令和5年度 収支補正予算(第1号)について 2 4 頁
  - (6) 議案第1号 令和4年度 決算の承認について 2 8 頁
  - (7) 監査報告 3 9 頁
  - (8) 議案第2号~第14号 理事及び監事の選任について 4 0 頁
  - (9) 議案第15号 理事長に対する権限委任 4 2 頁
- 8 閉会

# 事業功労者 表彰者名簿

## 会員顕彰

会員として通算9年以上在籍し、年間30日以上就業した年数が9年以上の方に対し、その功績に敬意を表し、表彰状と記念品を贈呈します。

坂屋 純治 様  
尾崎 美代 様  
荒木 三男 様  
森田 寛子 様  
後藤 美枝子 様  
岸 志眞子 様  
市吉 一夫 様  
小八重 強 様  
藤田 喜美子 様  
八木 光子 様  
山木戸 昌喜 様  
水島 廣子 様  
石川 幸夫 様  
大西 保司 様

以上14名

(1) 報告第1号 令和4年度 事業報告について

公益社団法人猪名川町シルバー人材センター定款第36条第2項の規定に基づき、令和4年度事業報告について次の通り提出し報告する。

令和5年5月31日 提出

公益社団法人猪名川町シルバー人材センター  
理事長 藤懸 永利

## 令和4年度 事業報告

令和4年度も新型コロナウイルス感染症はいくつかの流行の波を作ったが、年度後半からは収束の明るい兆しがみられ、国民は依然の生活を取り戻そうと懸命であった。経済状況に目をむけると物価上昇は留まることがなく、国民の生活や心情は明暗波打つ一年であった。また、失業率は低下した中で人手不足は一層顕著となって、本来であればセンターの価値が高まるところであったが、雇用延長の影響もあって会員の確保に苦戦したことから、事業環境は厳しい年度となりました。

受注実績については、受託事業（請負・委任）は、98,708,976円で前年度比8.3%減、派遣事業については、48,535,019円で前年度比5.8%増、契約金額の合計は、147,243,995円で前年度比4.1%の減で、2年ぶりに1億5千万円を割り込みました。

また、就業率（請負・委任）は78.9%で前年度より1.9ポイント減、派遣事業を含めた就業率は94.8%で前年度より0.6ポイント減少しました。

会員数については、前年度より12名減り327名でした。入会者数は、前年度の34名から33名と1名減少、退会者数は、前年度の35名から45名と10名増加しました。

町からの支援を受けながら実施している事業の内、「竹林整備事業」は整備後の維持管理も含めて引き続き堅実に実施しました。また、「高齢者児童ふれあい事業（親子あそびの広場）」の参加者数は合計187名で25名増加しました。「ごみ当番支援サービス」の実施回数は、前年度の675回から755回と増加し、ごみ当番が困難な世帯を支援することができました。「子育て支援ホームヘルパー派遣事業」についても、前年度より増加し、受注件数9件、97回実施することができました。

令和4年度も地域住民の方々、企業及び団体、猪名川町などからの変わらぬ支援により、困難な状況ではありましたが事業を運営することができました。

### 1 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供

#### (1) 広報誌等への掲載

竹林整備、ゴミ当番支援サービス、親子あそびの広場等各事業の「広報いながわ」への掲載及び会報「シルバー猪名川」の発行を通じて、センター事業の普及啓発に努めた。

#### (2) ホームページ

ホームページ、facebookを活用し、広範に情報を配信し普及啓発をはかった。

#### (3) センターだより

センターだよりを毎月発行し、会員へ定期的に情報を発信した。

#### (4) イベント

ア いながわまつりの参加し積極的な普及啓発活動を展開した。

イ 第15回シルバーまつりを開催し、センターの事業活動を広報すると共に、各団体や会員間の連携を深めた。来場者数は約600名で活況であった。

## 2 高年齢者の就業に関する調査及び研究

会員の就業と業務の受注開拓に資するため、また、法人の運営に必要な知識を深め維持するため、公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会及び同阪神ブロック主催の会議や研修に参加（オンラインを含む。）した。

## 3 高年齢者に対する就業相談の実施

### (1) 入会説明会

毎月2回定例及び臨時説明会を計31回実施し、シルバー事業や運営についての説明と就業に関する情報の提供に努めた。また、入会者などは次の通りであった。

入会説明会参加者数 68名（男性 42名、女性 26名）前年度より 20名増  
 入会者数 33名（男性 20名、女性 13名）前年度より 1名減  
 会員数 327名（男性 210名、女性 110名）前年度より 12名減

### 入会説明会参加者数と入会者数の推移

年度	新規 入会者数	入会説明会 参加者数	入会率	入会者 平均年齢	入会者内 女性
平成30年度	53名	78名	67.95%	69.1歳	23名
令和元年度	36名	67名	53.73%	69.9歳	11名
令和2年度	37名	65名	56.92%	69.8歳	14名
令和3年度	34名	48名	69.39%	69.4歳	16名
<b>令和4年度</b>	<b>33名</b>	<b>68名</b>	<b>48.53%</b>	<b>71.3歳</b>	<b>13名</b>

### (2) 就業相談

定期の就業相談会を実施するとともに、入会を検討中の方に対し、積極的に就業情報を提供した。

## 4 高年齢者に対する臨時的かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものを除く。）の機会の確保及び提供

行政との連携による公共事業の確保と開拓に重点を置きながら、事業所・一般家庭も訪問し就業機会確保と提供に努めたが、受託事業（請負・委任）の契約金額は前年度比8.3%減となった。

(1) 報告第1号 令和4年度 事業報告

(1) 就業実績の推移（請負・委任）

契約金額は、公共で4.4%増、民間事業で14.5%減となり、合計8.3%減であった。

年度	会員数 (人)	就業実人員 (人)	就業率	就業延人員 (人・日)	民間 (円)	公共 (円)	計 (円)
平成30年度	338	292	86.4%	31,976	99,432,111	32,460,397	131,892,508
令和元年度	341	288	84.2%	31,250	94,888,027	34,635,318	129,523,345
令和2年度	340	274	80.6%	27,761	81,599,547	31,243,535	112,843,082
令和3年度	339	274	80.8%	25,766	72,380,015	35,254,812	107,634,827
<b>令和4年度</b>	<b>327</b>	<b>258</b>	<b>78.9%</b>	<b>22,759</b>	<b>61,915,344</b>	<b>36,793,632</b>	<b>98,708,976</b>

(2) 契約金額の推移

(単位：円)

(派遣事業を含む)

受託事業の民間部門の落ち込みが大きく響き、派遣事業は増加したものの、請負が減少し、請負と派遣事業を合わせた契約金額は、前年度より4.1%減となった。

年度	請負	派遣	派遣+請負
平成30年度	131,892,508	28,411,053	160,303,561
令和元年度	129,523,345	31,831,571	161,354,916
令和2年度	112,843,082	36,711,364	149,554,446
令和3年度	107,634,827	45,868,193	153,503,020
<b>令和4年度</b>	<b>98,708,976</b>	<b>48,535,019</b>	<b>147,243,995</b>

(3) 令和4年度 区分職種別事業実績

区分職種	契約金額 (円)			就業延人員 (人)
	民間事業	公共事業	計	
技術	1,162	0	1,162	1
技能	9,160,858	1,431,096	10,591,954	1,136
事務	1,659,820	0	1,659,820	441
管理	11,945,352	4,765,826	16,711,178	4,020
折衝外交	2,626,025	7,110,899	9,736,924	4,893
一般作業	34,153,364	23,245,877	57,399,241	10,964
サービス	2,368,763	239,934	2,608,697	1,304
合計	61,915,344	36,793,632	98,708,976	22,759



## 5 高齢者に対する臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習会等の開催

高齢者の就業機会の拡大のため知識・技能の習得を目的とした次の講習会を開催した。

(1) 応急手当講習会を開催し8名が受講した。

日程：令和4年12月13日(火) 場所：猪名川町社会福祉会館 大ホール

講師：消防本部職員及び救急アドバイザー

内容：応急手当、AEDを用いた心肺蘇生法の講習

(2) 交通安全講習会を開催し15名が受講した。

日程：令和4年12月21日(水) 場所：猪名川町社会福祉会館 大ホール

講師：川西警察署交通課

内容：令和4年度11月末現在の交通事故発生状況、横断歩道の3アイ運動、改正「道路交通法」「自転車ヘルメットの着用義務」「高齢者運転技能検査」について、飲酒運転撲滅について

(3) 映像で見る交通安全講習会を開催し36名が受講した。

日程：令和5年3月1日(水)・2日(木) 場所：猪名川町社会福祉会館 講義室

内容：DVD「シニアドライバーの交通安全「～楽しく安全運転を続けるための車との付き合い方～」

(4) 接遇講習会を開催し24名が受講した。

日程 令和5年1月27日(金) 場所 猪名川町社会福祉会館 大ホール

講師 夢こらば 主宰 松尾 やよい氏

内容 誰もが納得 楽しいコミュニケーション

(5) 刈払機講習会(高齢者活躍人材確保育成事業:兵シ協主催)を共催し9名が受講した。

日程：令和4年5月23日(月) 場所：猪名川町社会福祉会館 講義室

内容：講義・実技：刈払い機の用途と取扱(刈払機取扱作業安全衛生教育修了証交付)

講師：(株)キャタピラー教習所

(6) すてきライフプラン(生前整理)講習会(高齢者活躍人材確保育成事業:兵シ協主催)を共催し9名が受講した。

日程：令和4年11月14日(月) 場所：猪名川町社会福祉会館 講義室

内容：生前整理に考え方や実践の仕方の講義(生前整理2級認定講座)

講師：ルチアーナ神戸 後藤 恵子氏

## 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(1) 安全・適正就業の推進

①安全・適正就業委員及び安全・適正就業推進員による安全パトロール等を実施し、安全意識の向上と事故防止に努めた。

②事故防止のため事故の発生状況把握と原因分析に努めた。

令和4年度の事故発生状況(保険金が支払われた事故)

事故件数は6件で前年度より3件減少した。内訳は傷害事案5件、賠償事案1件であった。また、前年度に発生した事故1件について保険金が支払われた。

ア 傷害 令和4年5月30日(月)に発生

(1) 報告第1号 令和4年度 事業報告

- 竹林整備作業で伐採した竹の整理作業中、伐採した竹で足を滑らせうつ伏せに転倒し左胸と顎を強打し、肋骨にひびが入った。保険金 9,000 円 (通院)
- イ 傷害 令和4年5月30日(月)に発生  
竹林整備作業で竹のチップ化作業中、竹の破片が左目に入り受傷した。保険金 9,000 円 (通院)
- ウ 傷害 令和4年6月10日(月)に発生  
竹林の維持整備作業(除草)中にマダニ噛まれた。保険金 3,000 円 (通院)
- エ 賠償 令和4年7月12日(月)発生  
選挙啓発用の横断幕を撤去作業時、誤って別の横断幕を撤去し、その際に横断幕の親綱1本、子綱15本切断し破損した。賠償額 14,366 円
- オ 傷害 令和4年9月12日(月)発生  
栗林の草刈りを終え次に屋敷回りの草刈りするために栗林を下りていた際、滑って転倒し左肩を打ち受傷した。腱板損傷。保険金 198,000 円 (通院)
- カ 傷害 令和4年9月13日(火)発生  
竹林整備後の維持管理の除草作業時、モンスズメバチに右肩・右太もも・右耳・左腕の4ヶ所を刺された。保険金 6,000 円 (通院)
- 他 傷害 令和4年1月20日(木)に発生(前年度)  
病室の環境整備を行っていた時、入浴準備のため普段は患者のベッド横にあるオーバーテーブルがベッドの足元側に移動していたため引っかかり転倒し受傷した。左大腿骨頸部骨折。保険金 316,000 円 (入院・通院)

(2) 運営基盤の強化・組織の充実

- ①健全な財政基盤確保のため経費削減等収支改善に努めた。  
②専門委員会等の活動を活性化し組織の強化と充実を図った。

- ア 定時総会の開催 令和4年5月31日(火)  
出席社員総数 202名/336名(委任状を含む)  
報告第1号 令和3年度 事業報告について  
報告第2号 令和4年度 事業計画について  
報告第3号 令和4年度 収支予算について  
報告第4号 資金調達及び設備投資の見込みについて  
報告第5号 令和4年度 収支補正予算(第1号)について  
議案第1号 令和3年度 決算の承認について  
監査報告  
議案第2号 理事の選任について 選任:堂本 朗、退任:松原 弘和  
議案第3号 理事長に対する権限委任
- イ 監査 令和4年5月2日(月)  
令和3年度 会計・業務監査
- ウ 理事会  
(ア) 第1回 令和4年4月28日(木)  
議案第1号 新規入会者の承認

- 議案第2号 令和3年度第4回目補正予算案の承認  
議案第3号 理事候補者の承認について(堂本 朗)  
議案第4号 令和4年度定時総会の招集決定について  
議案第5号 臨時理事会開催の承認について  
議案第6号 会計書類の処分について  
報告第1号 令和3年度の事業実績の報告  
報告第2号 令和4年度事業実施状況の報告  
その他 今後の理事会等の開催日程についての確認
- (イ) 第2回 令和4年5月9日(月)  
議案第1号 顕彰候補者の審査について  
議案第2号 令和3年度事業報告書類の承認について  
監査報告  
議案第3号 令和3年度決算書類の承認について  
議案第4号 令和4年度定時総会議案書の承認について  
その他 今後の理事会等の開催日程についての確認
- (ウ) 第3回 令和4年5月31日(火)  
議案第1号 常務理事の選定について(堂本 朗)
- (エ) 第4回 令和4年6月27日(月)  
議案第1号 新規入会者の承認について  
議案第2号 公益認定に係る定期書類(事業報告)の承認  
報告第1号 職務執行状況報告  
報告第2号 専門委員会報告  
その他  
・中期計画策定委員会について  
・インボイス制度がセンターに与える影響について  
・次回開催日について
- (オ) 第5回 令和4年10月3日(月)  
議案第1号 新規入会者の承認について  
議案第2号 中・長期計画策定委員会設置要綱第13条の改正について  
報告第1号 職務執行状況報告について  
報告第2号 専門委員会報告について  
報告第3号 令和4年度予算要求額について  
その他 次回開催日について
- (カ) 第6回 令和4年12月13日(月)  
議案第1号 新規入会者の承認について  
議案第2号 理事及び監事候補者選考委員の承認について  
議案第3号 会員傷害保険料会員負担分の廃止について  
議案第4号 インボイス制度がセンターに与える影響と対応方針  
報告第1号 令和5年度予算要求額について  
報告第1号 専門委員会報告

(1) 報告第1号 令和4年度 事業報告

報告第2号 職務執行状況報告

その他 次回開催日について

(キ) 第7回 令和5年3月27日(火)

議案第1号 事務局長の選任について(堂本朗)

議案第2号 理事及び監事候補者の審議について

議案第3号 事務費規程第4条の改定について

議案第4号 新規入会者の承認について

議案第5号 令和4年度 補正予算(第2回目)の承認について

議案第6号 令和5年度 事業計画の承認について

議案第7号 令和5年度 地域班事業計画の承認について

議案第8号 令和5年度 収支予算(案)の承認について

議案第9号 資金調達及び設備投資の見込みについて

議案第10号 会員顕彰候補者の審査について

議案第11号 令和5年度 定時総会の日程等について

議案第12号 令和5年度 第1回及び第2回の理事会の日程等について

議案第13号 令和5年度 役員賠償責任保険の契約の承認について

議案第14号 会計書類の処分について

報告第1号 職務執行状況報告

報告第2号 令和5年度の保険の契約について

報告第3号 令和5年度 事務局職員体制について

エ 総務委員会

(ア) 主な活動

補正予算案の策定、収支予算案の策定、事業計画案の策定、規程等の審議

(イ) 主に審議事項

- ・中・長期計画策定委員会の設置について
- ・中・長期計画策定委員会設置要綱の一部改正について
- ・会員傷害保険料会員負担分の廃止について
- ・事務費規定の改定について
- ・令和5年度収支予算(案)について

(ウ) 接遇研修会の開催

オ 安全・適正就業委員会

(ア) 主な議題等

- ・活動報告、事故の報告
- ・ヒヤリハットの募集状況について
- ・交通安全講習会について
- ・普通救命講習会について

(イ) 安全パトロールの実施

(ウ) 就業相談会の実施

(エ) 車両・道具点検の実施

(オ) 交通安全講習会実施

(カ) 普通救命講習会実施

(キ) 安全就業スローガンの選考

カ 企画・広報委員会

(ア) 主な活動

会報誌の発行、イベントへの参加企画、地域班に活性策の検討、奉仕活動の企

画と実施

- (イ) 会報シルバー猪名川第36号の編集発行と第37号の編集
- (ウ) 地域班活性化のためアンケートの実施と活性化策の検討
- (エ) 清掃奉仕活動の企画と実施

キ 親睦委員会

(ア) 主な活動

グラウンド・ゴルフ大会の企画と開催、慶弔見舞金の給付、会員親睦旅行の企画・検討、同好会の支援

- (イ) 第29回・第30回 グラウンド・ゴルフ大会の企画と開催
- (ウ) 親睦旅行の開催

ク シルバーまつり実行委員会

新型コロナウイルスの影響がある困難状況下において、3年ぶりとなる同まつりを企画し開催した。

ケ 女性部

(ア) 主な活動

女性会員を増やすことを目的とした高齢者の福祉に資することを企画と実施

(イ) 講習会等

- ①夏野菜植付講習会 ②梅干作り講習会 ③料理講習会 ④エプロンドレスづくり講習会 ⑤苔玉づくり講習会 ⑥数珠玉のアクセサリー作り講習会 ⑦しめ縄づくり講習会 ⑧小物づくり講習会 ⑨味噌づくり講習会 ⑩健康講座・健康づくり講演会（健康マイプラン実践講座）

コ 理事及び監事候補者選考委員会

任期満了に伴う理事及び監事候補者を選考し理事会に上程した

サ 地域班（各地域班独自の活動）

(ア) 大 島

- ①大島まち協主催出会い公園の清掃活動に参加 ②班会議の開催 ③シルバーまつりへの参加

(イ) 楊 津

- ①班会議の開催 ②道の駅周辺の清掃奉仕活動 ③シルバーまつりへの参加

(ウ) 白 金

- ①アドプト活動（パークタウン中央バス停付近）除草、剪定、花の植え込み
- ②鳴尾浜海釣り公園での海釣り ③シルバーまつりへの参加（模擬店カレー）
- ④箕面へのハイキング（てくてく・もぐもぐ同好会ジョイント） ⑤新年会の開催 ⑥班会議の開催

(エ) 猪名川

- ①さんさん公園の清掃活動 ②大原公園の清掃活動 ③シルバーまつりへの参加（輪投げ） ④班会議の開催

(オ) つつじが丘

- ①差組公園の美化活動 ②シルバーまつりへの参加（模擬店うどん） ③班会議の開催

(1) 報告第1号 令和4年度 事業報告

(カ) 松尾台

- ①交流会・サロン談話室の開催 ②伊丹市荒牧バラ公園散策 ③日生中央駅周辺の清掃活動・アドプト活動（花壇の管理等） ④シルバーまつりへの参加（的当てゲーム・どんぐりの工作）

(キ) 旧阿古谷

- ①社会福社会館の進入路両側溝の清掃、②松尾台小学校通学路の点検及び清掃  
サ 職群班  
班単位での人材育成と運営を積極的に展開した。

(3) 指定管理者と施設

指定管理者として「猪名川町社会福社会館」の維持管理及び運営を実施した。

年度	利用件数	利用者数	利用日数
平成30年度	910	18,145	301
令和元年度	839	16,121	287
令和2年度	528	8,058	226
令和3年度	789	12,446	296
<b>令和4年度</b>	<b>866</b>	<b>13,621</b>	<b>314</b>

(4) 福利厚生事業（共益事業）

会員相互の親睦や連帯意識の高揚並びに生きがいと健康づくりを目指した事業を実施した。

①グラウンド・ゴルフ大会を開催した。

- ・第29回 令和4年5月19日（木）参加者19名 場所 向山公園  
個人戦 優勝：溝邊誠氏、準優勝：田邊義彦氏、第3位：宮崎道雄氏  
団体戦 優勝：楊津、準優勝：旧阿古谷、第3位 つつじが丘
- ・第30回 令和5年3月14日（木）参加者22名 場所 向山公園  
個人戦 優勝：宮崎道雄氏、準優勝：村井建司氏、第3位：佐藤幸三氏  
団体戦 優勝：旧阿古谷、準優勝：白金、第3位 猪名川

②会員の趣味を生かした各種活動への支援を実施した。（囲碁、ゴルフ、グラウンド・ゴルフ、てくてく・もぐもぐ）

③会員への慶弔見舞金等の給付

④会員親睦旅行の開催

令和4年10月12日（水）参加者21名 行先 滋賀県長浜市方面  
黒壁スクウェアの散策（長浜市）、近江肉せんり亭伽羅で昼食（彦根市）、道の駅 琵琶湖大橋米プラザで買物（大津市）、びわ湖大津館（旧琵琶湖ホテル本館）・イングリッシュガーデンの見学（大津市）

(5) 社会奉仕活動の実施

①清掃奉仕活動

実施日：令和5年3月25日（土）

北野バイパス周辺の清掃奉仕活動を実施し、計8名が参加し美化に努めながら、会員間の交流を含め、センターのPRを実施した。

②各地域班が独自に奉仕活動を実施した。

- (2) 報告第2号 令和5年度 事業計画について
- (3) 報告第3号 令和5年度 収支予算について
- (4) 報告第4号 資金調達及び設備投資の見込みについて
- (5) 報告第5号 令和5年度 収支補正予算(第1号)について

公益社団法人猪名川町シルバー人材センター定款第35条第1項の規定に基づき、令和5年度事業計画、令和5年度収支予算、資金調達及び整備投資の見込み、令和5年度収支補正予算(第1号)を記載した書類を提出し次の通り報告する。

令和5年5月31日 提出

公益社団法人猪名川町シルバー人材センター  
理事長 藤懸 永利



## 令和5年度 事業計画書

令和4年度は、3年を超える新型コロナウイルス感染症の流行の中にあっても、「マスク着用の考え方の見直し」が図られるなど、以前の日常を取り戻すころみが見られた年であったが、当センターの事業に目を向けると、特に契約金額において以前の状態を取り戻すには至らず厳しいものであった。

令和5年度は、今後のセンターの運営に大きな影響を及ぼす「消費税における適格請求書保存方式（以下「インボイス制度」という。）」が導入されることから、センターの安定的な運営が成り立つ方策を検討していく必要があるが、当センターでは事務費率の見直しによる財源の確保や、事務体制のDX化による効率的な就業機会の確保と提供による収入の確保によって対応していく方針です。

また、厳しい中であっても会員数は横ばいであることから、当センターには地域の方からのご期待が引き続いて寄せられており、就業情報の提供を充実させ、新たな就業先の開拓を推進し就業機会の確保に努め、高齢者の雇用促進、社会参加促進の一翼を確実に担うことができると考えています。

また、センター事業の発展のために、技能講習会の開催、体験の場の提供、就業のみならず健康の維持・生きがいの充実・社会貢献の機能を併せもつセンターの魅力の発信及び女性部の活動の推進でその課題に取り組んでまいります。

さらには、「安全は全てに優先する」を合言葉に、安全就業への取り込みの確実な実施と、高年齢者が健康で生きがいをもって働き続け、地域社会に貢献するための組織という理念のもと、会員の活躍の場の拡大とともにセンターの発展に努めてまいります。

<b>会員の確保</b>	<b>会員数 340 名</b>
<b>就業率</b>	<b>93.0%</b>
<b>契約金額</b>	<b>1 億 5 千 3 百万円</b>

### 1 就業に関する情報の収集及び提供

全ての機会を通じて、地域に密着した就業情報の収集に努め、企画・広報委員会を中心とした広報活動を積極的に行い、次の活動を通じて広く就業情報の提供に努めます。

- ① 町広報への記事の掲載
- ② ホームページ及び Facebook の活用
- ③ 会報「シルバー猪名川」を発行
- ④ センターだよりの発行（会員向け）
- ⑤ 「いながわまつり」等での広報活動
- ⑥ シルバーまつりの開催
- ⑦ 入会説明会参加者に対する情報提供
- ⑧ DX 推進窓口設置による情報の提供

## 2 就業に関する調査及び研究

就業開拓員を中心とし、町内の事業所及び家庭を訪問し、需要や課題の分析を行い、高齢者の就業に適した仕事の調査及び研究を進めます。

## 3 就業相談の実施

会員の入会および就業に関する相談を実施し、高齢者の生きがいの充実と働く意欲の向上に努めます。

- ① 地方公共団体、各種団体、事業所等との連携により、各種情報を収集し、就業に関する相談を実施
- ② 入会説明会において就業に関する情報提供を行うとともに、就業に関する相談を実施
- ③ 入会前の高齢者に対する体験就業を実施
- ④ 就業に関する問題や悩み、センターに対する要望等について、相談できる「就業相談」を実施
- ⑤ 入会説明会・就業相談会のオンライン実施

## 4 就業機会の確保及び提供

現在の就業先が維持できるように配慮しながら、家庭や企業からの受注拡大を図り、就業機会の確保と拡大に努めます。

- ① 独自に実施している事業の継続と推進及び新規事業の実施
  - ア 竹林整備事業
  - イ ゴミ当番支援サービス
  - ウ 親子あそびの広場
  - エ 空き家管理サービス
  - オ 子育て支援ホームヘルパー派遣事業
- ② 行政との連携による公共事業の確保と新規開拓
- ③ 会員の自主的事業運営参加と職群班化の推進
- ④ 企画・広報委員会を中心とした新規事業創出への取り組み
- ⑤ シルバー派遣事業の実施
- ⑥ 有料職業紹介の実施

## 5 講習会等の開催

高齢者の就業機会の拡大のため知識・技能の習得等を目的としてセンター主催の講習会等を実施するとともに、各種団体等が実施する就業に関する技能講習への参加を促します。

- 剪定講習会、ハウスクリーニング講習会(兵庫県シルバー人材センター協会との共催)
- 接遇研修会
- 交通安全講習会
- 普通救命講習会

## 6 安全・適正就業の推進（安全・適正就業委員会）

「安全はすべてに優先する。」を基本に、自己啓発を促すなど、組織を挙げて事故防止に取り組みます。

- ① 委員会、研修会等を通じて、事故防止を含めた安全就業に対する意識の向上を図ります。
- ② 安全に関する講習会を実施します。（普通救命講習会、交通安全講習会）
- ③ 安全パトロールによる巡回指導を実施します。
- ④ 車両運転を含めた交通安全及びマナーに関する意識向上を図ります。
- ⑤ 就業時における安全保護具の着用並びに安全用具の使用の徹底を図ります。
- ⑥ 安全就業に係る啓発記事の作成
- ⑦ 業務用機械の貸出基準案の策定
- ⑧ 就業制限の基準を守って、安全・適正基準の厳格な運用を図ります。
- ⑨ 就業状況を毎月検査し、就業機会の公平化に努めます。
- ⑩ 安全適正推進員を配置し、安全適正就業に努めます。

## 7 女性会員の拡大

### （1）女性部の活動の支援

女性会員拡大のため、女性部の企画・実施する次の活動を積極的に支援します。

本年度の主な活動予定：各種講習会、健康体操、さくらまつり・シルバーまつりへの参加、しめ縄づくり講習会、健康に係るセミナー、その他

### （2）子育て支援ホームヘルパー派遣事業

産前・産後間もない方に対する家事支援サービスを新たに開始し、女性の就業機会の確保に努めます。

## 8 地域班活動の支援

会員相互の連携と結束による活力あるセンター運営を目指し、地域班独自の活動を積極的に支援します。また、地域班担当理事、企画・広報委員会及び地域班が連携し、さらなる活動の充実を図ります。

### 各地域班の活動

大島	地域班会議・地域班連絡員会議の開催 大島小学校区まちづくり協議会の清掃奉仕活動に参加 大島サマーフェスティバルへの参加 シルバーまつりへの参加 ランチで新年会の開催
楊津	地域班会議・地域班役員会の開催 道の駅周辺の美化奉仕活動 シルバーまつりへの参加

	親睦会の開催
白金	地域班会議の開催 パークタウン中央バス停周辺美化奉仕活動・花壇の管理 白金サマーフェスティバルへの参加 シルバーまつりへの参加 懇親会の開催
猪名川	地域班会議の開催 さんさん公園・大原公園の美化奉仕活動 シルバーまつりへの参加
つつじが丘	地域班会議の開催 差組公園の美化奉仕活動・花壇の管理 シルバーまつりへの参加 懇談会の開催
松尾台	定例交流会の開催 日生中央駅周辺の美化奉仕活動・花壇の管理 シルバーまつりへの参加 レクリエーション
旧阿古谷	阿古谷川沿い通学路の点検・美化奉仕活動 社会福社会館進入路の美化奉仕活動 シルバーまつりへの参加

## 9 猪名川町社会福社会館の管理

猪名川町社会福社会館の指定管理者として、利用者のサービス向上に努めるとともに、シルバー人材センターの拠点施設として効果的な運営管理を図ります。

### 10 福利厚生事業（共益事業）

会員相互の親睦や連帯意識の高揚並びに生きがいと健康づくりを目指した事業を計画します。

- ① 会員相互の親睦を深める事業：グラウンド・ゴルフ大会（2回）、親睦旅行の開催
- ② 会員の趣味を生かした各種活動の支援：同好会活動（囲碁、ゴルフ、グラウンド・ゴルフ、てくてく・もぐもぐ）の支援、同好会立ち上げの支援
- ③ 会員の慶弔見舞金等の給付

### 11 社会奉仕活動等の実施

地域社会に貢献するため「環境美化運動」など、働くだけでなく地域社会にお返しをするためセンターの会員が多数参加する方策と地域に喜ばれる内容を検討し実施します。

- 社会福社会館～ゆうあいセンター～北野バイパスの清掃奉仕活動

## 1.2 その他当センターの目的を達成するために必要な事業

### (1) 公益社団法人としての確実な事業運営

定款に定める目的を推進するため、法令を遵守し、必要な規程を整備し、センターの健全な事業体制の確保に取り組みます。

### (2) 運営基盤の強化・組織の充実

- ① 財政の健全化を図るため、就業実績の拡大は勿論のこと、経費の削減に努め組織体制の見直しを推進します。
- ② 基本理念を踏まえた事業を推進するため、役員等の役割や活動の明確化を図り組織強化に努めます。
- ③ 専門委員会の活発な活動により、事業の充実を図ります。

安全・適正就業委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会員の健康・安全・適正就業に係ること</li> <li>● 事故防止に係ること</li> <li>● 職群班に係ること</li> </ul>
企画・広報委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会報「シルバー猪名川」の編集と発行</li> <li>● 就業開拓と普及啓発に係ること</li> <li>● 地域班に係ること</li> </ul>
総務委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総務・財務及び組織に係ること</li> <li>● 他の委員会の所掌外のこと</li> </ul>
親睦委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 親睦事業に係ること</li> <li>● 同好会に係ること</li> <li>● 会員の相互扶助及び福利厚生に係ること</li> </ul>
女性部	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性会員の拡大に係ること</li> <li>● 高齢者の福祉に資する事業の企画</li> </ul>
シルバーまつり実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シルバーまつりに係ること</li> </ul>

- ④ 事務局体制の充実強化により、職員の意識改革を図り、適正な役割分担のもとに協力しながら組織体制の構築に努めます。また、関連の研修等へ参加し、職員の資質向上に努めます。
- ⑤ 健全な財政運営を図るために人件費の効率的な執行や、配分金基準単価及び事務費の改定など自主財源の確保に取り組みます。
- ⑥ インボイス制度への対応：インボイス制度導入による消費税負担の増額は、経過措置終了後は年9百万円程度になることが見込まれます。これに対応するために事務費率の見直しを実施します。また、事務作業も煩雑になることから、DX化の推進するとともに、適正な人員を配置します。
- ⑦ DX推進窓口を設置し会員のDXスキルの上昇を図るとともに、効率的な情報提供につとめます。

## (3) 報告第3号 令和5年度 収支予算について

収 支 予 算 書  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度 当初予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	109,754	109,320	434
受取配分金	91,000	91,000	0
受取材料費	7,400	7,400	0
受取事務費	11,354	10,920	434
指定管理事業受託収益	14,034	14,392	△ 358
指定管理受託収益	14,034	14,392	△ 358
労働者派遣事業等受託収益	4,300	4,300	0
労働者派遣事業受託収益	4,300	4,300	0
受取会費	1,020	1,080	△ 60
正会員受取会費	1,020	1,080	△ 60
受取補助金等	31,193	29,699	1,494
受取連合交付金	13,339	12,839	500
受取市(区)町村補助金	17,854	16,860	994
受取負担金	250	898	△ 648
受取負担金	250	898	△ 648
特定資産運用益	1	1	0
特定資産受取利息	1	1	0
雑収益	41	51	△ 10
受取利息	1	1	0
雑収益	40	50	△ 10
経常収益計	160,593	159,741	852
(2) 経常費用			
事業費	160,916	157,300	3,616
支払配分金	96,462	96,375	87
支払材料費等	7,405	7,405	0
給料手当	23,214	21,352	1,862
臨時雇賃金	3,256	3,227	29

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度 当初予算額	増 減
法定福利費	3,265	2,788	477
退職給付費用	456	456	0
福利厚生費	332	311	21
賞与引当金繰入額	1,689	1,433	256
旅費交通費	72	77	△ 5
通信運搬費	1,289	1,258	31
減価償却費	145	233	△ 88
会議費	43	54	△ 11
什器備品費	173	0	173
消耗品費	4,412	4,578	△ 166
修繕費	1,025	1,564	△ 539
印刷製本費	519	390	129
光熱水料費	3,209	2,660	549
賃借料	3,216	2,932	284
保険料	2,172	2,125	47
諸謝金	710	644	66
租税公課	1,548	1,572	△ 24
支払負担金	202	172	30
委託費	5,284	4,834	450
教材費	11	11	0
支払手数料	127	119	8
雑費	680	730	△ 50
管理費	2,618	2,601	17
給料手当	514	526	△ 12
法定福利費	85	81	4
退職給付費用	24	24	0
福利厚生費	5	12	△ 7
賞与引当金繰入額	46	27	19
会議費	33	22	11
役員等旅費交通費	635	725	△ 90
旅費交通費	33	50	△ 17
通信運搬費	151	151	0
消耗品費	115	110	5
印刷製本費	219	80	139
光熱水料費	6	6	0
賃借料	7	12	△ 5

## (3) 報告第3号 令和5年度 収支予算について

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度 当初予算額	増 減
保険料	29	29	0
諸謝金	33	40	△ 7
租税公課	10	10	0
支払負担金	277	307	△ 30
委託費	236	229	7
支払手数料	10	10	0
雑費	150	150	0
経常費用計	163,534	159,901	3,633
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,941	△ 160	△ 2,781
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,941	△ 160	△ 2,781
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除去)損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,941	△ 160	△ 2,781
一般正味財産期首残高	39,941	40,101	△ 160
一般正味財産期末残高	37,000	39,941	△ 2,941
Ⅱ 正味財産期末残高	37,000	39,941	△ 2,941



## 収支予算書に係る注記

## 1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度 当初予算額	増 減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
(投資活動収入)			
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
周年記念事業積立資産取崩収入	0	0	0
事業所整備積立資産取崩収入	0	0	0
投資活動収支計	0	0	0
(投資活動支出)			
固定資産取得支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
周年記念事業積立資産取得支出	0	0	0
事業所整備積立資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
<b>【財務活動収支の部】</b>			
(財務活動収入)			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
(財務活動支出)			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

## 2. 借入金限度額

短期借入金限度額は2,000,000円とする。

3. 債務負担額	7,804,584円
令和5年度	2,919,266円
令和6年度	1,991,534円
令和7年度	1,626,774円
令和8年度	1,036,010円
令和9年度	231,000円

(4) 報告第4号 資金調達及び設備投資の見込み

事業	自	令和5年4月1日	法人コード	A007171
年度	至	令和6年3月31日	法人名	公益社団法人猪名川町シルバー人材センター

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入の予定の有無を記載し、借入予定がある場合は、その借入先等を記載して下さい。

借入の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借入先	金額		使 途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除去又は売却を含む)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容を記載して下さい。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	

収 支 補 正 予 算 書  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	予 算 額	第1回目補正	予算現額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	109,754	0	109,754
受取配分金	91,000	0	91,000
受取材料費	7,400	0	7,400
受取事務費	11,354	0	11,354
指定管理事業受託収益	14,034	0	14,034
指定管理受託収益	14,034		14,034
労働者派遣事業等受託収益	4,300	0	4,300
労働者派遣事業受託収益	4,300	0	4,300
受取会費	1,020	0	1,020
正会員受取会費	1,020	0	1,020
受取補助金等	31,193	0	31,193
受取連合交付金	13,339	0	13,339
受取市(区)町村補助金	17,854	0	17,854
受取負担金	250	0	250
受取負担金	250	0	250
特定資産運用益	1	0	1
特定資産受取利息	1	0	1
雑収益	41	0	41
受取利息	1	0	1
雑収益	40	0	40
経常収益計	160,593	0	160,593
(2) 経常費用			
事業費	160,916	0	160,916
支払配分金	96,462	0	96,462
支払材料費等	7,405	0	7,405
給料手当	23,214	0	23,214
臨時雇賃金	3,256	0	3,256

## (5) 報告第5号 令和5年度 収支補正予算(第1号)

(単位：千円)

科 目	予 算 額	第1回目補正	予算現額
法定福利費	3,265	0	3,265
退職給付費用	456	0	456
福利厚生費	332	0	332
賞与引当金繰入額	1,689	0	1,689
旅費交通費	72	0	72
通信運搬費	1,289	0	1,289
減価償却費	145	0	145
会議費	43	0	43
什器備品費	173	0	173
消耗品費	4,412	0	4,412
修繕費	1,025	0	1,025
印刷製本費	519	0	519
光熱水料費	3,209	0	3,209
賃借料	3,216	0	3,216
保険料	2,172	0	2,172
諸謝金	710	0	710
租税公課	1,548	0	1,548
支払負担金	202	0	202
委託費	5,284	0	5,284
教材費	11	0	11
支払手数料	127	0	127
雑費	680	0	680
管理費	2,618	0	2,618
給料手当	514	0	514
法定福利費	85	0	85
退職給付費用	24	0	24
福利厚生費	5	0	5
賞与引当金繰入額	46	0	46
会議費	33	0	33
役員等旅費交通費	635	0	635
旅費交通費	33	0	33
通信運搬費	151	0	151
消耗品費	115	0	115
印刷製本費	219	0	219
光熱水料費	6	0	6
賃借料	7	0	7

(単位：千円)

科 目	予 算 額	第1回目補正	予算現額
保険料	29	0	29
諸謝金	33	0	33
租税公課	10	0	10
支払負担金	277	0	277
委託費	236	0	236
支払手数料	10	0	10
雑費	150	0	150
経常費用計	163,534	0	163,534
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,941	0	△ 2,941
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,941	0	△ 2,941
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除去)損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,941	0	△ 2,941
一般正味財産期首残高	39,941	9,810	49,751
一般正味財産期末残高	37,000	9,810	46,810
Ⅱ 正味財産期末残高	37,000	9,810	46,810

## 収支予算書に係る注記

## 1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位:千円)

科 目	予 算 額	第1回目補正	予算現額
<b>【投資活動収支の部】</b>			
(投資活動収入)			
特定資産取崩収入	0	0	0
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
周年記念事業積立資産取崩収入	0	0	0
事業所整備積立資産取崩収入	0	0	0
投資活動収支計	0	0	0
(投資活動支出)			
固定資産取得支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
退職給付引当資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
周年記念事業積立資産取得支出	0	0	0
事業所整備積立資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
<b>【財務活動収支の部】</b>			
(財務活動収入)			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
(財務活動支出)			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

## 2. 借入金限度額

短期借入金限度額は2,000,000円とする。

3. 債務負担額	7,804,584円
令和5年度	2,919,266円
令和6年度	1,991,534円
令和7年度	1,626,774円
令和8年度	1,036,010円
令和9年度	231,000円

(6) 議案第1号 令和4年度決算の承認について

公益社団法人猪名川町シルバー人材センター定款第12条及び第36条第2項の規定に基づき、令和4年度決算に関する貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録を記載した書類を提出し次の通り承認を求める。

令和5年5月31日 提出

公益社団法人猪名川町シルバー人材センター  
理事長 藤懸 永利

## 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	64,572	104,207	△ 39,635
普通預金	29,285,246	22,386,606	6,898,640
普通) 池田泉州銀行	22,351,881	12,541,279	9,810,602
普通) J A兵庫六甲農協	6,933,365	9,845,327	△ 2,911,962
現金預金計	29,349,818	22,490,813	6,859,005
未収金	21,417,998	23,609,762	△ 2,191,764
前払金	1,449,285	1,427,059	22,226
立替金	61,833	61,513	320
流動資産合計	52,278,934	47,589,147	4,689,787
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定) 退職給付引当資産	0	330,000	△ 330,000
特定) 減価償却引当資産	8,075,597	8,075,597	0
特定) 事業所整備積立資産	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	11,075,597	11,405,597	△ 330,000
(2) その他固定資産			
建物	1	1	0
構築物	65,248	73,643	△ 8,395
車両運搬具	2	3	△ 1
什器備品	359,912	584,306	△ 224,394
電話加入権	74,984	74,984	0
預託金	10,880	16,220	△ 5,340
出資金	1,200	1,200	0
その他固定資産合計	512,227	750,357	△ 238,130
固定資産合計	11,587,824	12,155,954	△ 568,130
資産合計	63,866,758	59,745,101	4,121,657
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,840,093	11,040,176	△ 200,083
前受金	1,087,950	1,556,433	△ 468,483
預り金	453,403	406,802	46,601
賞与引当金	1,735,000	1,460,000	275,000
流動負債合計	14,116,446	14,463,411	△ 346,965
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	14,116,446	14,463,411	△ 346,965
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	49,750,312	45,281,690	4,468,622
(うち特定資産への充当額)	(11,075,597)	(11,405,597)	(△330,000)
正味財産合計	49,750,312	45,281,690	4,468,622
負債及び正味財産合計	63,866,758	59,745,101	4,121,657



# 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	93,677,665	103,022,154	△ 9,344,489
受取配分金	76,627,935	86,707,355	△ 10,079,420
受取材料費等	7,870,138	6,513,250	1,356,888
受取事務費	9,179,592	9,801,549	△ 621,957
指定管理受託事業収益	12,915,000	13,864,000	△ 949,000
指定管理受託事業収益	12,915,000	13,864,000	△ 949,000
労働者派遣事業受託収益	3,947,900	3,934,700	13,200
労働者派遣事業受託収益	3,947,900	3,934,700	13,200
受取会費	1,001,500	1,025,250	△ 23,750
正会員受取会費	1,001,500	1,025,250	△ 23,750
受取補助金等	31,719,103	31,271,375	447,728
受取連合交付金	12,839,000	11,939,000	900,000
受取町補助金	18,880,103	19,332,375	△ 452,272
受取負担金	613,200	621,150	△ 7,950
受取負担金	613,200	621,150	△ 7,950
特定資産運用益	190	195	△ 5
特定資産受取利息	190	195	△ 5
雑収益	1,214,533	83,145	1,131,388
受取利息	103	137	△ 34
雑収益	1,214,430	83,008	1,131,422
経常収益計	145,089,091	153,821,969	△ 8,732,878
(2) 経常費用			
事業費	138,610,884	148,329,611	△ 9,718,727
支払配分金	81,659,246	91,334,905	△ 9,675,659
支払材料費等	6,123,868	6,727,792	△ 603,924
給料手当	20,759,571	21,136,256	△ 376,685
臨時雇賃金	2,689,516	2,661,718	27,798
法定福利費	2,831,777	2,709,190	122,587
退職給付費用	456,000	456,000	0
福利厚生費	175,441	231,995	△ 56,554
賞与引当金繰入額	1,689,000	1,433,000	256,000
会議費	37,972	14,679	23,293
旅費交通費	49,090	10,234	38,856

## (6) 議案第1号 令和4年度 決算 — 正味財産増減計算書

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
通信運搬費	1,015,974	1,060,244	△ 44,270
減価償却費	232,789	398,243	△ 165,454
什器備品費	205,555	207,643	△ 2,088
消耗品費	2,742,668	3,256,866	△ 514,198
修繕費	561,449	608,778	△ 47,329
印刷製本費	373,010	270,495	102,515
光熱水料費	3,136,609	1,978,316	1,158,293
賃借料	3,117,197	3,153,684	△ 36,487
保険料	2,107,429	2,138,848	△ 31,419
諸謝金	2,425,567	3,354,305	△ 928,738
租税公課	1,388,800	1,467,600	△ 78,800
支払負担金	137,400	113,600	23,800
委託費	4,493,701	3,490,388	1,003,313
支払手数料	76,025	83,488	△ 7,463
雑費	125,230	31,344	93,886
管理費	2,014,534	2,017,184	△ 2,650
給料手当	485,675	773,182	△ 287,507
法定福利費	78,337	128,247	△ 49,910
退職給付費用	24,000	24,000	0
福利厚生費	5,171	1,371	3,800
賞与引当金繰入額	46,000	27,000	19,000
役員等旅費交通費	593,040	350,000	243,040
旅費交通費	5,960	0	5,960
通信運搬費	103,877	77,939	25,938
消耗品費	11,854	15,549	△ 3,695
印刷製本費	95,411	46,470	48,941
光熱水料費	6,000	6,000	0
賃借料	22,952	16,351	6,601
保険料	29,000	26,010	2,990
租税公課	400	400	0
支払負担金	256,000	271,000	△ 15,000
委託費	220,798	225,910	△ 5,112
支払手数料	5,899	7,755	△ 1,856
雑費	24,160	20,000	4,160
經常費用計	140,625,418	150,346,795	△ 9,721,377
評価損益等調整前当期經常増減額	4,463,673	3,475,174	988,499
当期經常増減額	4,463,673	3,475,174	988,499

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	4,950	0	4,950
車両運搬具売却益	4,950	0	4,950
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
経常外収益計	4,950	0	4,950
(2) 経常外費用			0
固定資産売却(除去)損	1	4	△ 3
車両運搬具売却(除去)損	1	4	△ 3
什器備品売却(除去)損	0	0	0
電話加入権売却(除去)損	0	0	0
経常外費用計	1	4	△ 3
当期経常外増減額	4,949	△ 4	4,953
当期一般正味財産増減額	4,468,622	3,475,170	993,452
一般正味財産期首残高	45,281,690	41,806,520	3,475,170
一般正味財産期末残高	49,750,312	45,281,690	4,468,622
Ⅲ 正味財産期末残高	49,750,312	45,281,690	4,468,622

## 正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
受託事業収益	91,634,075	329,481	1,714,109	93,677,665
受取配分金	76,627,935	0	0	76,627,935
受取材料費等	7,870,138	0	0	7,870,138
受取事務費	7,136,002	329,481	1,714,109	9,179,592
指定管理受託事業収益	12,915,000	0	0	12,915,000
指定管理受託事業収益	12,915,000	0	0	12,915,000
労働者派遣事業受託収益	3,947,900	0	0	3,947,900
労働者派遣事業受託収益	3,947,900	0	0	3,947,900
受取会費	500,750	200,325	300,425	1,001,500
正会員受取会費	500,750	200,325	300,425	1,001,500
受取補助金等	31,719,103	0	0	31,719,103
受取連合交付金	12,839,000	0	0	12,839,000
受取町補助金	18,880,103	0	0	18,880,103
受取負担金	600,900	12,300	0	613,200
受取負担金	600,900	12,300	0	613,200
特定資産運用益	190	0	0	190
特定資産受取利息	190	0	0	190
雑収益	1,108,103	106,430	0	1,214,533
受取利息	103	0	0	103
雑収益	1,108,000	106,430		1,214,430
経常収益計	142,426,021	648,536	2,014,534	145,089,091
(2)経常費用				
事業費	137,962,348	648,536	0	138,610,884
支払配分金	81,659,246	0	0	81,659,246
支払材料費等	6,123,868	0	0	6,123,868
給料手当	20,759,571	0	0	20,759,571
臨時雇賃金	2,689,516	0	0	2,689,516
法定福利費	2,831,777	0	0	2,831,777
退職給付費用	456,000	0	0	456,000
福利厚生費	139,441	36,000	0	175,441
賞与引当金繰入額	1,689,000	0	0	1,689,000
会議費	37,972		0	37,972
旅費交通費	49,090	0	0	49,090
通信運搬費	1,005,584	10,390	0	1,015,974

## (6) 議案第1号 令和4年度 決算 — 正味財産増減計算内訳書

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	合 計
減価償却費	232,789	0	0	232,789
什器備品費	205,555	0	0	205,555
消耗品費	2,535,140	207,528	0	2,742,668
修繕費	561,449	0	0	561,449
印刷製本費	372,250	760	0	373,010
光熱水料費	3,136,609	0	0	3,136,609
賃借料	3,117,197	0	0	3,117,197
保険料	2,080,450	26,979	0	2,107,429
諸謝金	2,375,567	50,000	0	2,425,567
租税公課	1,388,800	0	0	1,388,800
支払負担金	137,400	0	0	137,400
委託費	4,232,492	261,209	0	4,493,701
支払手数料	75,365	660	0	76,025
雑費	70,220	55,010	0	125,230
管理費	0	0	2,014,534	2,014,534
給料手当	0	0	485,675	485,675
法定福利費	0	0	78,337	78,337
退職給付費用	0	0	24,000	24,000
福利厚生費	0	0	5,171	5,171
賞与引当金繰入額	0	0	46,000	46,000
会議費	0	0	0	0
役員等旅費交通費	0	0	593,040	593,040
旅費交通費	0	0	5,960	5,960
通信運搬費	0	0	103,877	103,877
消耗品費	0	0	11,854	11,854
印刷製本費	0	0	95,411	95,411
光熱水料費	0	0	6,000	6,000
賃借料	0	0	22,952	22,952
保険料	0	0	29,000	29,000
租税公課	0	0	400	400
支払負担金	0	0	256,000	256,000
委託費	0	0	220,798	220,798
支払手数料	0	0	5,899	5,899
雑費	0	0	24,160	24,160
経常費用計	137,962,348	648,536	2,014,534	140,625,418
評価損益等調整前当期経常増減額	4,463,673	0	0	4,463,673
当期経常増減額	4,463,673	0	0	4,463,673

## (6) 議案第1号 令和4年度 決算 ― 正味財産増減計算内訳書

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	その他会計	法人会計	合 計
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
固定資産売却益	4,950	0	0	4,950
車両運搬具売却益	4,950	0	0	4,950
什器備品売却益	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0
経常外収益計	4,950	0	0	4,950
(2)経常外費用				0
固定資産売却(除去)損	1	0	0	1
車両運搬具売却(除去)損	1	0	0	1
什器備品売却(除去)損		0	0	0
電話加入権売却(除去)損	0	0	0	0
経常外費用計	1	0	0	1
当期経常外増減額	4,949	0	0	4,949
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,468,622	0	0	4,468,622
一般正味財産期首残高	44,576,220	549	704,921	45,281,690
一般正味財産期末残高	49,044,842	549	704,921	49,750,312
Ⅲ 正味財産期末残高	49,044,842	549	704,921	49,750,312

## 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 会計処理の方法  
平成20年公益法人会計基準により、処理している。
- (2) 固定資産の減価償却方法  
減価償却資産について、定率法により直接減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額から中小企業退職共済給付額を控除した金額を計上している。
- (4) 消費税の会計処理  
消費税の会計処理は税込方式によっている。

## 2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	330,000	0	330,000	0
減価償却引当資産	8,075,597	0	0	8,075,597
事業所整備積立資産	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	11,405,597	0	330,000	11,075,597

## 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
減価償却引当資産	8,075,597	(0)	(8,075,597)	(0)
事業所整備積立資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
合 計	11,075,597	(0)	(11,075,597)	(0)

## 4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	期末残高
建 物	152,955	152,954	1
構 築 物	500,000	434,752	65,248
車 両 運 搬 具	2,135,258	2,135,256	2
什 器 備 品	7,209,404	6,849,492	359,912
合 計	9,997,617	9,572,454	425,163

## 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
運営補助	国	0	12,839,000	12,839,000	0	-
運営補助	町	0	18,880,103	18,880,103	0	-
合 計		0	31,719,103	31,719,103	0	

## 附属明細書

### 1 特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、省略している。

### 2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,460,000	1,735,000	1,460,000	0	1,735,000



## 財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として	64,572	
預金	普通預金 池田泉州銀行 日生中央支店 兵庫六甲農協 猪名川支店	運転資金として	29,285,246 22,351,881 6,933,365	
未収金		事業活動に伴う収益のうち未回収の債権額等	21,417,998	
前払金		シルバー保険等	1,449,285	
立替金		消耗品等	61,833	
流動資産合計			52,278,934	
(固定資産)				
特定資産	減価償却引当資産	定期預金 池田泉州銀行 日生中央支店	シルバー人材センター事業の積立資産（一部 管理運営の積立資産を含む）であり、資産 取得資金として管理されている預金	8,075,597
	事業所整備積立資産	普通預金 兵庫六甲農協 猪名川支店	事業所整備の必要が生じた時、資産 取得資金として管理されている預金	3,000,000
その他固定 資産	建物	物置1棟 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	1
	構築物	車庫1棟 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	65,248
	車両運搬具	軽ダンプ他1台 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	シルバー人材センター事業に使用	2
	什器備品	パンフレットスタンド他28点 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	359,912
	電話加入権	1回線 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	74,984
	預託金	車両3台分 川辺郡猪名川町紫合字火燈山8	公益目的保有財産	10,880
	出資金	普通預金 兵庫六甲農協 猪名川支店	公益目的保有財産	1,200
固定資産合計			11,587,824	
資産合計			63,866,758	
(流動負債)				
	未払金	会員に対する未払額等	事業活動に伴う会員に対する未払分等	10,840,093
	前受金	正会員会費等	事業収入、会費の前受金等	1,087,950
	預り金	職員所得税等	所得税等	453,403
	賞与引当金	職員4名	当期負担額	1,735,000
流動負債合計			14,116,446	
負債合計			14,116,446	
正味財産			49,750,312	

(7) 監査報告


(7) 監査報告


## 監 査 報 告 書

令和 5 年 4 月 28 日

公益社団法人  
猪名川町シルバー人材センター  
理事長 藤懸 永利 様

公益社団法人猪名川町シルバー人材センター

監 事 仲 井 常 雄 

監 事 大 西 崇 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度における会計及び事業の監査を行いましたので、次のとおり報告します。

### 1. 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を実施した。
- (2) 事業監査について、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を実施した。

### 2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認めます。

(8) 議案第2号～第14号

## 理事及び監事の選任について

定款第12条及び第21条に基づき、次の理事及び監事の選任について決議を求める。

令和5年5月31日 提出

公益社団法人 猪名川町シルバー人材センター  
理事長 藤懸 永利

① 議案第2号 理事の選任

候補者 中村 美樹子    なかむら みきこ    正会員 大島小学校区    現職

② 議案第3号 理事の選任

候補者 岡      敏勝    おか としかつ    正会員 楊津小学校区

③ 議案第4号 理事の選任

候補者 塩澤    良治    しおざわ りょうじ    正会員 白金小学校区    現職

④ 議案第5号 理事の選任

候補者 清 水      剛    しみず つよし    正会員 白金小学校区    現職

⑤ 議案第6号 理事の選任

候補者 浅 野      全    あさの たもつ    正会員 猪名川小学校区

⑥ 議案第7号 理事の選任

候補者 岸    志真子    きし しまこ    正会員 つつじが丘小学校区 現職

⑦ 議案第8号 理事の選任

候補者 筒嶋    澄子    つつしま すみこ    正会員 松尾台丘小学校区    現職

⑧ 議案第9号 理事の選任

候補者 佐藤    照夫    さとう てるお    正会員 松尾台丘小学校区

⑨ 議案第10号 理事の選任

候補者 池下    政雄    いけした まさお    正会員 旧阿古谷小学校区    現職

(8) 議案第2号～第14号 理事及び監事の選任

⑩ 議案第11号 理事の選任

候補者 飯田 勝美 しいだ かつみ 学識経験者 現職

⑪ 議案第12号 理事の選任

候補者 堂本 朗 どうもと あきら 事務局長 現職

⑫ 議案第13号 監事の選任

候補者 仲井 常雄 なかい つねお 学識経験者 現職

⑬ 議案第14号 監事の選任

候補者 大西 崇 おおにし たかし 猪名川町生活部福祉課長 現職

退任する理事

藤懸 永利 平成25年度から令和4年度まで5期10年

田邊 義彦 平成29年度から令和4年度まで3期6年

尾上 裕幸 令和3年度から令和4年度まで1期2年

(9) 議案第 15 号

## 理事長に対する権限委任

本日の議決のうち、次に該当する字句修正等の権限を理事長に委任することについて承認を求める。

- 1 内容に変更をきたさない軽微な事項の修正及び違算、誤字の修正
- 2 法令に基づく処分、又は行政庁の指示による修正

令和 5 年 5 月 3 1 日 提出

公益社団法人 猪名川町シルバー人材センター  
理事長 藤懸 永利

## 定款の抜粋

### 第4章 総会

#### (構成)

第11条 総会は、総正会員等をもって構成する。

2 前項の総会をもって一般法人法上の社員総会とする。

#### (権限)

第12条 総会は、次の事項について決議する。

- (1) 会員の除名
- (2) 理事及び監事の選任及び解任
- (3) 理事及び監事の報酬等の額
- (4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
- (5) 定款の変更
- (6) 解散及び残余財産の処分
- (7) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

#### (開催)

第13条 総会は、定時総会として毎年度5月に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

#### (招集)

第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 総正会員等の5分の1以上の議決権を有する正会員等は、理事長に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。

#### (議長)

第15条 総会の議長は、当該総会において、正会員等の中から選出する。

#### (議決権)

第16条 総会における議決権は、正会員等1名につき1個とする。

#### (決議)

第17条 総会の決議は、総正会員等の議決権の過半数を有する正会員等が出席し、出席した当該正会員等の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員等の半数以上であって、総正会員等の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第20条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

#### (議決権の代理行使)

第18条 総会に出席できない正会員等は、他の正会員等を代理人として議決権の行使を委任することができる。

2 前項の場合において、前条の規定の適用については、その正会員等は出席したものとみなす。

#### (議事録)

第19条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及び出席した理事のうち議長が指名する2名が、前項の議事録に記名押印する。

## 第5章 役員

(役員を選任)

第21条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 理事長、副理事長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

## 第7章 資産及び会計

(事業計画及び収支予算)

第35条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度の開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の決議を経て、総会に報告するものとする。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第36条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
- (2) 事業報告の附属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 正味財産増減計算書
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時総会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については承認を受けなければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款、正会員等の名簿を主

たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類
- (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類

